

第3期 天草市 新和地域まちづくり計画 【概要版】

地域の概要

面積	人口	世帯数
55.22km ²	2,689人	1,112世帯

新和町は、天草下島の中東部に位置し、本市の中心市街地までは15分圏域にあります。中田港からはフェリーが運航され、鹿児島県長島町との間に海路も開かれています。

また、海・山・川などの豊かな自然資源を有し、一部は雲仙天草国立公園に含まれる美しい町です。特に、本地域の玄関口に群生する市の花“はまぼう”は、日本最大級の規模を誇ります。そして、四季を通じて自然体験が楽しめる「竜洞山」では、長崎県から鹿児島県を望める360°の大パノラマを満喫できます。さらに、竜洞山の麓では、「楊貴妃」伝説が言い伝えられ、本地域のシンボルとして様々な場面に登場しています。

【管内地区振興会】

- 小宮地地区振興会
- 大宮地地区振興会
- 中田地区振興会
- 宮南地区振興会
- 大多尾地区振興会
- 碓石地区振興会



地域の特色及び課題

本地域は、海・山・川など豊かな自然を有し、温暖な気候を利用して農業や漁業の1次産業が基幹産業となっていますが、人口減少が進むとともに高齢化率が48%を超え、後継者不足や集落機能の維持など多くの課題を抱えています。

このような状況を背景として、地域を活性化させる大きな要素となり得るのが、“産業の振興”です。今ある資源や人財に磨きをかけるとともにその利活用方法を検討し、地域の魅力を発信していくにあたり、以下のような特色・課題があります。

部門	特色	課題
産業経済	<ul style="list-style-type: none"> ○天草有数の田園地帯 ○温暖で海山に面し、海産物や柑橘類が豊富 	<ul style="list-style-type: none"> ○農業の衰退、後継者不足 ○荒廃農地の増加 ○有害鳥獣被害の増加
観光・文化	<ul style="list-style-type: none"> ○観光・文化資源が豊富 ○日本最大級のはまぼう群生地 ○自然の豊かさ ○農家民泊「新和ふるさと民泊の会」 	<ul style="list-style-type: none"> ○観光・文化資源の活用・PR不足 ○伝統芸能・祭りの後継者不足 ○ツーリズム事業（民泊）の受入れ体制
地域振興・教育	<ul style="list-style-type: none"> ○それぞれ地区が特色ある活動を実施 ○「しんわ楊貴妃祭り」の開催 ○「新和地区駅伝大会」等の開催 ○公民館と連携して各地区で講座の開催 	<ul style="list-style-type: none"> ○各地区の役員確保が困難 ○イベント内容のマンネリ化 ○スポーツ大会等への参加者の減少 ○児童・生徒の減少 ○空き家の増加
福祉・生活環境・防犯防災	<ul style="list-style-type: none"> ○町内に巡回バスを運行 ○防犯連絡所協議会を中心とした防犯活動を実施 ○各地区振興会と自主防災組織が連携した避難訓練等を実施 	<ul style="list-style-type: none"> ○高齢世帯及び一人世帯の増加 ○巡回バス利用者の伸び悩み ○各種災害に対応できる避難所の確保

めざす地域の姿

人と地域が輝く共助のまち新和

新和地域の“豊かな自然”、“農林水産物”、“人財”など様々な資源（“宝”）を活用し、新たな特産品や観光メニューとして生まれ変わらせ、“豊かな生活”とともに“心の豊かさ”を追及する“まちづくり”を推進します。

具体的な行動計画

1 ゆたかな生活を創造するまちづくり

○地元酒造メーカーとの協働による原材料を生産し提供。

2 地域の特性を生かすまちづくり

○農家民泊の推進

新和民泊の会と協働し、民泊受入家庭を増加させ、修学旅行や個人旅行者の受入を行い交流人口の増加を図る。

○竜洞山みどりの村の再開発等について、市との情報交換と情報発信を行う。

○はまぼろし群生地のPR

まちづくりチャレンジ支援交付金を活用し、遊歩道の延伸、木道等の整備を行い、来場者が安心して散策できるよう整備を行う。また、夏の観察週間の開催や冬のライトアップ事業等を実施し、商品開発等と併せて、年間を通じた特色ある事業を図る。また、小中学生の参画を図りながら体験学習等を実施する。

3 誰もが住み続けたいと思えるようなまちづくり

○地域の伝統・文化・祭りの継承

「しんわ楊貴妃祭り」の継続や各地区の伝統行事などを支援する。

○特色ある景観づくり

町の豊かな自然環境を守るため、地域で環境保全活動に取り組み、各地域の特色ある景観づくりを推進する。地区振興会や行政区など各種団体との協働により、道路、地域のグラウンドなどの公共施設の管理を行う。

○新和町民が集える場の提供

スポーツ推進委員会新和支部と協働で、駅伝大会を開催し、町民の交流を図る。また、新たな交流会（みんなのスポーツ大会等）を開催する。

○高齢者の生きがいづくり

敬老会を開催し、これまで新和の歴史を築いてきた高齢者に敬意を表するとともに、生きがい（楽しみ）づくりのための情報の提供を行う。

○情報の発信

まちづくり協議会や振興会のホームページ等を活用し、新和町の旬の話題やイベント情報を発信する。

○若者の定住活動の推進

行政と連携した定住促進活動

○公民館講座の開催

子どもから大人までの学習機会の提供

4 地域住民自らが守り続けるまちづくり

○交通不便地区への巡回バス運行利用改善

行政と協働し、利用促進検討委員会を開催し、利用状況の把握や免許返納者への優遇措置などにより利用促進を図る。

○交通安全・防犯に関する意識の高揚

関係団体と連携し、交通キャンペーンや防犯見守りを行う。

○防災意識の高揚（自主防災組織の活性化）

各地区振興会や自主防災組織等と協働で防災訓練を実施する。また、自主防災組織を対象とした訓練を開催し、住民の防災に対する意識の高揚を図る。

まちづくり協議会の組織の見直し

人口減少に伴い地域活動の担い手も減少し、活動自体の低迷が懸念されます。このため、将来を見通してのまちづくり協議会の組織のあり方を検討していきます。